



学校ではいろいろな情報を伝え、注意を呼び掛けています

**学校では  
次のように取り組んでいます**

- ① 不審者に出会ったときの行動の仕方  
や危険を避ける行動の仕方を指導し  
ています。
- ② 不審者情報を子どもたちや保護者な  
どに伝え注意を呼び掛けています。
- ③ PTAや自治会などが、ボランティア  
アとして結成しているパトロール隊  
との連携を進めています。
- ④ 地域の皆さんの教えを、素直に受け  
止めることと、あいさつなどで仲良  
くすることを指導しています。

**教育委員会では  
次のように取り組んでいます**

- ① 子どもたちに防犯ブザーを携帯さ  
せ、活用するよう勧めています。
- ② 市内を巡回している郵便配達員・タ  
クシー運転手さん、市関係の公用車  
に乗っている職員に、情報提供や可  
能な限りの危険解消と一時保護をお  
願いしています。
- ③ 不審者の情報を、各学校にすぐ知ら  
せて注意を促しています。
- ④ 不審者情報や教育委員会の取り組み  
について、学校教育課のホームペー  
ジで紹介しています。  
(子ども安全・安心ホームページ)
- ⑤ 主な通学路について把握し、必要に  
応じて状況を改善するよう働きかけ  
ています。
- ⑥ 広報などで不審者対策を紹介し、市  
民の皆様へのご協力をお願いしてい  
ます。



防犯ブザー



☆以前、広報広聴係に、第四小に通っている児童から、次のようなファクスが届きました。

◎あかしゃつ子見守り隊の皆さんが、安全を確保してくれて、助かっています。街灯などの設置もできるだけ多くしてほしいと思います。

どうもありがとうございました。

小学生が、このように地域の皆さんの頑張りに対して、感謝の気持ちを表し、防犯意識を持っていることを、うれしく感じました。

地域の安全を守るためには、そこに住んでいる多くの人が、身近な事に関心を持つことが大切です。

「地域のみんなで、問題を解決していこう」という取り組みも重要になってきます。

自分たちの地域が、「少しでも住み良く安全になるように」と活動をしていくことが求められています。

そのような活動が不審者が出にくい、安全・安心な生活環境にも結び付いていきます。

子どもたちが安心し、笑顔で生き生きと暮らすことができるように、みんなで力を合わせて、頑張ってくださいませ。